

令和7年度 第44回 愛知県中学生バレーボール新人大会 開催要項

主催：(一社) 愛知県バレーボール協会

主管：(一社) 愛知県バレーボール協会 中学校専門部

1 開催日時

1日目 令和7年11月22日(土)

【男子会場(豊橋市総合体育館)/女子会場(豊橋市立吉田方中学校・新城市立鳳来中学校)】

8:15 役員受付 8:30 開館、チーム受付(全チーム)

8:50 代表者会議、審判ミーティング 9:05 コートチェック

9:09 第1試合合同練習開始 9:19 第1試合プロトコール

9:30 第1試合開始予定 **※第4試合まではプロトコール前に10分間の合同練習を行う。**

2日目 令和7年11月23日(日)

【男女会場(豊川市総合体育館)】

8:30 役員受付 9:00 開館、チーム受付

9:05 審判ミーティング 9:15 コートチェック

9:19 第1試合合同練習開始 9:29 第1試合プロトコール

9:40 第1試合開始予定 **※第2試合目はプロトコール前に10分間の合同練習を行う。**

2 会場 1日目 11月22日(土)

<男子会場> 豊橋市総合体育館 豊橋市神野新田町メノ割 1-3 Tel:0532-32-9611

<女子会場> 豊橋市立吉田方中学校 豊橋市高洲町長弦 73-1 Tel:0532-31-4887

新城市立鳳来中学校 新城市長篠字仲野 1 Tel:0536-32-0012

2日目 11月23日(日)

<男女会場> 豊川市総合体育館 豊川市諏訪 3丁目 246 Tel:0533-86-5175

3 参加資格 ① 愛知県内中学校に在籍する1、2年生であり、(公財)日本バレーボール協会に個人登録されていること。

② 令和7年度(一社)愛知県バレーボール協会に登録済みのチームであること。

③ 各支部予選を勝ち抜き、支部の推薦を受けていること。

④ 複数校合同チームについては、愛知県中小体連の参加規定に従い参加を認める。この場合、どちらか一方は(一社)愛知県バレーボール協会へのチーム登録がなされていること。

⑤ 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、(一社)愛知県バレーボール協会中学校専門部長の許可があればこの限りではない。転クラブについても同様の扱いとする。

4 競技規則 2025年度(公財)日本バレーボール協会制定の6人制競技規則と、日本中体連バレーボール競技部の申し合わせ事項に準じて行う。

競技方法は、男女とも各支部の代表24チームによるトーナメント方式とする。【支部代表枠(中学校総体に出場したチーム数にて算出)】

◇男子:名古屋2、愛日4、知多2、尾西5、西三6、東三3、クラブ2

◇女子：名古屋5、愛日4、知多2、尾西4、西三5、東三3、クラブ1

◆ ネットの高さ 男子：2 m 3 0 c m 女子：2 m 1 5 c m

◆ 25点ラリーポイント制3セットマッチ

◆ ボールは4号カラー球（人工皮革）

男子：ミカサ(V400W) 女子：モルテン(V4M5000)

- 5 チーム構成 監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手12名以内の計15名以内とする。中学校チームの引率者・監督は、当該校の教員とする。ただし、学校事情により当該校の校長が認めた引率者としての外部指導者（コーチ）に監督の資格を認める。コーチについては、当該校の教員以外の者でもよい。ただし、校長の承認した者で当該校にあって継続的に指導を行っている者とする。地域クラブ活動は、「令和7年度全国中学校体育大会地域スポーツ団体等の参加の特例細則」に従い、代表者会議の際に、監督、コーチいずれかのJSPO公認登録証の確認・提示を行う。

6 申込方法・期日

提出期日	提出物・提出方法	提出先
11月7日(金)まで	① 参加申込書（代表印を押してPDFファイルで提出すること） ② 外部顧問・コーチ確認書（代表印を押してPDFファイルで提出すること） ③ プログラム用名簿（エクセルファイルで提出） ④ 日本バレーボール協会 チーム加盟選手一覧（参加選手に○をつけてPDFファイルで提出）	すべて池田（田原東部中学校）にメール
大会1日目	① 参加申込書（11月7日までに送付した原本を提出） ② 外部顧問・コーチ確認書（11月7日に送付した原本を提出） ③ 大会参加費 ④ プログラム購入費（購入したチームのみ）	すべて大会受付に提出
〒441-3415 愛知県田原市神戸町中尾16-1 田原市立東部中学校 池田 望 Tel 0531-22-0407 E-Mail ikedanozomi@school.tahara.ed.jp		

- 7 参加費用 1チーム 10,000円 大会初日に受付にて支払う

- 8 表彰 男女とも1位～3位までの4チームを表彰する。

- 9 組み合わせ 大会事務局で代理抽選を行い、諸注意のプリントとともに送付する。

- 10 その他 ① 開閉会式は行わない。ただし、表彰については試合終了後、コート上にて行う。
② この大会で上位4チームに入賞したチームは、令和8年3月に岐阜県にて行われる東海ブロック中学生バレーボール新人大会の出場権を得る。

競技運営上の確認事項

- 1 監督・コーチ・マネージャーは左胸部に、主将は胸番号下に規定のマークをつける。監督・コーチ・マネージャーは統一された服装を原則（上は襟付き、下は長ズボン）とする。学校チームのマネージャーが中学生である場合は、当該校の体操服がのぞましい。
- 2 すべてのゲームを3セットマッチ、トーナメント方式で行う。また、2025年度のプロトコールを適用する。ゲーム開始前と終了後のあいさつは選手12名で行う。

- 3 合同練習は、選手のコンディション調整やけがの予防を目的として、以下のように行う。

【1日目：男子会場（豊橋総合体育館）】

○第1試合～第4試合について

練習時間は、10分間。練習内容の制限はしない。ただし、試合の進行の妨げにならないようにするために、ボールキーパーを最大人数用意したり、スパイク練習時にクロスサイドに打たないようにしたりする。公式練習時のボールキーパーは5名まで。試合中のボールキーパーは2名。それ以外の生徒は応援席に行く。

○第5試合について

練習時間は、5分間。練習内容はパス程度。この練習では指導者による球出しやトス練習、フロントコートを使用した練習はしない。合同練習、公式練習時のボールキーパーは5名まで。試合中のボールキーパーは2名。それ以外の生徒は応援席に行く。

【1日目：女子会場（豊橋市立吉田方中学校、新城市立鳳来中学校）】

○第1試合～第4試合について

練習時間は、10分間。ネットでコートが区切られているので、練習内容の制限はしない。公式練習は、ボールキーパーを使わず、規定の人員（監督・コーチ・マネージャー・選手12名）のみがコート内に入ることができる。

○第5試合について

練習時間は、5分間。練習内容はパス程度。この練習では指導者による球出しやトス練習、フロントコートを使用した練習はしない。公式練習には、規定の人員（監督・コーチ・マネージャー・選手12名）のみがコート内に入ることができる。

【2日目：男女会場（豊川総合体育館）】

○第1試合・第2試合について

練習時間は、10分間。練習内容の制限はしない。ただし、試合の進行の妨げにならないようにするために、ボールキーパーを最大人数用意したり、スパイク練習時にクロスサイドに打たないようにしたりする。公式練習時のボールキーパーは5名まで。試合中のボールキーパーは2名。それ以外の生徒は応援席に行く。

○第3試合・第4試合について

練習時間は、5分間。練習内容はパス程度。この練習では指導者による球出しやトス練習、フロントコートを使用した練習はしない。合同練習、公式練習時のボールキーパーは5名まで。試合中のボールキーパーは2名。それ以外の生徒は応援席に行く。

- 4 試合が連続する場合は、10分の休憩時間をはさみ、5分間の合同練習を行った後、次の試合のプロトコールを開始する。（10分の休憩時間中のコートの使用はストレッチのみとする。）
- 5 ベンチには、飲料水・救急用具・団扇以外の物品の持ち込みは禁止する。飲料水、救急用具・団扇等は、ウォームアップエリアに置くこととする。
- 6 コートのワイピングについては、原則としてコートの中の選手が行う。ゲーム中のモップの使用については、主審・副審の判断による。また、公式練習終了後とタイムアウト中とセット間は、チーム構成員がモップを使用してワイピングを行う。
- 7 両日とも、第1試合のフロア入場はアナウンスの指示に従う。第2試合以降のフロア入場は競技役員の指示に従う。また、フェンス外でのアップはボールを使用しない。
- 8 チーム構成の変更の有無にかかわらず、受付時に渡される所定の用紙を速やかに記入し、大会本部に提出する。（プログラムに記載の誤りがあった場合も変更届を出す）

- 9 ウォーミングアップは、所定のウォームアップエリアで行う。

審判上の確認事項

- 1 本大会は、2025年度（公財）日本バレーボール協会制定の6人制競技規則と、日本中体連バレーボール競技部の申し合わせ事項に準じて行う。コートエンド側の競技エリアは6.5mまでとする。（中学校会場は除く。）
- 2 ボールについては、プロトコール時に各チーム試合球1球を準備する。
- 3 リベロプレーヤーについては、明確な色違いのユニフォームを着用するか、規定のリベロビブスを着用する。
- 4 プレーヤーおよびベンチのマナーについては、フェアな態度で試合に臨むこと。
- 5 タイムアウトは、ハンドシグナルも用いて明瞭に行うこと。
- 6 公式練習は、各チーム3分間（合同で行う場合は6分間）、チーム構成員で行う。
- 7 出場チームは審判割り当てに従って、選手審判を行う。1日目第1試合は、シードチームから3名ずつ、第2試合以降は敗戦のチームから6名出して選手審判を行う。2日目については、試合をしていないチームから3名ずつ出し合って選手審判を行う。

会場使用上の注意

- 1 1日目は男女会場共に体育館の開館時刻は8：30とする。また、2日目の体育館の開館時刻は、9：00とする。入館しても指示があるまでは、控え場所にて各チームともに待機をする。
- 2 各チームの控え場所については、会場の指示に従い、観客席及び控え室を使用する。持ち物や貴重品の管理は、各チーム責任をもって行う。
- 3 体育館と外ではシューズの区別をする。（アリーナ以外でのボールの使用は不可とする。）
- 4 選手立ち入り禁止区域には立ち入らない。
- 5 横断幕を掲示するような場合は、幕が壁の部分からはみ出すことのないように、またコート表示が隠れてしまわないように注意する。
- 6 フラッシュを使った写真撮影を禁止する。

会場への来場について

- 1 大会期間中のすべての日において、会場に早く到着することがないようにする。
- 2 後日配布される、各会場担当からの注意事項を熟読し、会場を利用する方や近隣の方の迷惑にならないように十分配慮する。

その他の確認事項

- 1 ユニフォームにおける短ソックス（くるぶしソックス）については、けがの防止などの理由により禁止とする。
- 2 選手・指導者・保護者に限らず、マナー・態度面などでよくない行動の見られるチームについては、以降の大会への推薦をしない措置をとる。
- 3 チームから出されるごみは、チーム持ち帰りとする。
- 4 大会当日、体調不良の方は参加をご遠慮いただく。